

水曜一斉点検で危険の芽の絶滅を

重点リスクチェックリスト(例)

点検年月日 平成 年 月 日 点検者氏名

重点点検項目	点検対象	点検内容	点検結果	改善確認
作業場所の墜落危険箇所のひろい出しに努めましょう。				
1.墜落危険箇所の安全点検	足場、架設通路、仮設の階段、作業構台など	作業場所が確保されているか、足場板等は固定されているか、通路が確保されているか、手すり囲いなどの設備があるか		
	階段、踊り場、高所にある作業場所、通路、材料置場、窓付近	手すり囲いなどの設備があるか、床面の滑り止めがされているか、階段・通路にものが放置されていないか、危険箇所の立入禁止		
	脚立、踏み台、はしご	機器に損傷はないか、設置している床は平らか、緊結などして使用しているか		
	手すりを乗り越えての作業、窓際での臨時作業など	墜落危険の伴う作業のひろい出し、有効に安全带、命綱が使われているか、		
機械の加工点における安全対策の見直しに努めましょう。 トラブル等非定常作業時の作業マニュアルの作成に努めましょう。				
2.機械関係の安全点検	電動機、携帯用電動機械、切削機械、加工用機械設備、プレス、木工機械、動力伝達設備のベルト部分、溶接機、など	回転部分や危険限界に囲い、カバーがされているか、		
		機械の異常についての点検、点検結果記録作成、速やかな補修がされているか、点検修理時には機械を停止して行う手順か、		
		プレス、木工機械などの作業主任者の配置と職務が励行されているか、溶接作業の資格の確認と不安全作業がなされていないか、		
		感電のおそれがないか、被覆等が破損しているところがないか、アースがされているか、		
安全の基本である4S活動を定着させましょう。				
3.転倒等行動災害の防止の安全点検	転倒のおそれのある障害物、滑り止め設備、適正な履き物、あわてない作業行動、不自然な姿勢	転倒等のおそれのあるつまづきのリスクの段差、凹凸、突起物があるか、こう配の急な階段等に手すり・滑り止めはあるか		
		踏み出す前に足元確認、階段は最初の段と2～2段は特に慎重に、通路、作業床は走らない、ポケットへ手を入れたまま、スマホを見ながらの歩行はしていないか。		
		中腰、ひねり、前かがみ、後ろを向いて身体をそらすなどの不自然な姿勢は避けているか、急激な動作を避けるよう意識しているか。		
		危険箇所や守るべきルールが表示はされているか、事業場、個人の安全行動宣言はされているか。		
自動車運転者に対する危険予知能力の向上を図るため、安全教育に努めましょう。				
4.交通事故防止の安全点検	運転者の健康管理	健康診断の実施、適正な労働時間休憩時間の確保がされているか		
	車両の点検整備	自動車点検基準による点検がされているか、過重な積載をしていないか		
	安全教育の実施	走行経路について危険箇所の抽出とその対策がされているか、携帯電話の使用の注意が徹底されているか、定期的な安全教育を受講させているか		
	事業内管理体制の確立	交通労働災害防止担当者は選任されているか、無理な運行計画がされていないか、通勤交通災害を含め教育指導を実施しているか		

※本チェックリストは、栃木労働局のホームページの宇都宮労働基準監督署のお知らせからダウンロードできます。